

第 19 回 広島大学「文藝学校」

(広島大学文学部 ゼミナール)

今回の「文藝学校」講演会は、久方ぶりの対面での開催となります。

キャッチフレーズは、「人と人をつなぐ人文学。」

広島大学文学部の講義を体験してみませんか。全講義を受講いただくのもよし、選択受講いただいてもよし。多数のご参加をお待ちしております。

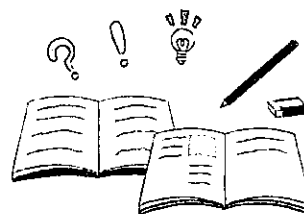
【日 時】2023年8月27日(日) 10:30~17:00

【会 場】本の学校 2階 多目的ホール

【受講料】無料

【参加申込み】お電話・メール・ファクスで「お名前・ご連絡先」をお知らせください

申込〆切 8月26日(土)



【講師と演題】 (各講義の要旨は裏面をご参照ください)

1. 10:40~11:40 宮川朗子 (フランス文学語学分野 教授)
「珠玉のエンタメ小説、「シェリ=ビビ」シリーズの世界」
 2. 11:50~12:50 今林 修 (英語学分野 教授)
「英語の小説における「話法」を考える」
<休 憩>
 3. 13:40~14:40 小林英起子 (ドイツ文学語学分野 教授)
「ドイツの動物寓話にみる諷刺と教訓とユーモア」
 4. 14:50~15:50 位藤邦生 (広島大学名誉教授)
「日本文化としての『源氏物語』」
- ★ 16:00~17:00 受験相談会

【お申し込み先】 NPO 法人「本の学校」

TEL: 0859-31-5001(月~土 10時~18時:8月14日・15日は休み) FAX: 0859-31-9231

Mail: info@honnogakko.or.jp

【主催】広島大学文学部・NPO 法人「本の学校」



第 19 回 広島大学「文藝学校」(広島大学文学部 ゼミナール) 申込書

2023(令和 5)年 8 月 27 日 (日) 10 時 30 分～ 開催

受講希望の 講義に○	講義名	講師	要旨
	10:40～11:40 珠玉のエンタメ小説、 「シェリ=ビビ」シリー ズの世界	宮川 朗子	ミュージカルで有名な『オペラ座の怪人』の原作や、密室殺人の謎を解く古典的作品『黄色い部屋の謎』の作者であるガストン・ルルーは、今日まで語り継がれているもう一人の怪人シェリ=ビビの生みの親でもありました。「永遠の囚人」シェリ=ビビを主人公とする小説は、ベル=エポック期のフランスで話題となり、3 作を数える人気シリーズとなりました。今回は、日本ではほとんど知られていなかったものの、昨年翻訳が出版されたシリーズ第 1 作目『シェリ=ビビの最初の冒険』を中心に、このシリーズの魅力をお伝えします。時間が許せば、この小説の翻訳こぼれ話もお話しできればと思います。
	11:50～12:50 英語の小説における 「話法」を考える	今林 修	最近の高等学校の英語の授業では「話法」についてほとんど教えなくなりました。少なくとも 1980 年代前半までは、リーダーや英文法の授業において、直接話法と間接話法の相互書き換えはもちろんのこと、描出話法(自由間接話法)までも扱っていました。英語で書かれた小説において「話法」の果たす役割は非常に大きく、実際の例をつぶさに観察しながら、「話法」(提示法)の種類とその役割について解説しようと考えています。
	13:40～14:40 ドイツの動物寓話にみ る諷刺と教訓とユーモ ア	小林英起子	古代ギリシャのイソップの短い寓話には、人生の機微が込められており、ドイツ語圏でも古くから翻訳され、詩人にも影響を与えました。人文主義時代のルター、18世紀啓蒙時代のレッシングや児童文学の C.F.ヴァイセ、古典主義期の文豪ゲーテも諷刺や教訓を含む動物寓話を好んで表しました。ルターから現代文学のカフカまで、特徴的な動物寓話を厳選してご紹介し、諷刺と教訓と意味とユーモアを味わってみたいと思います。
	14:50～15:50 日本文化としての 『源氏物語』	位藤邦生	来年度 NHK 大河ドラマで放送予定の「光る君へ」と関連して、日本文化としての『源氏物語』をわかりやすくお話ししようと思っています。
	16:00～17:00 受験相談会	出席講師全員	広島大学受験をお考えの学生の方、お待ちしております

ご氏名	ご連絡先	受験相談会ご希望の場合は 学校名を記入してください
	〒 _____ TEL _____	